

い、あるいは延期など地球上で異常気象が頻発する中、令和初の寒修行が始まりました。

初日は温か

大寒の一月二十日午後七時、住職が本堂前で出立の祈りを捧げ、明るくなった圓頓寺の提灯と寒行札を入れた箱を持った中原総代を先頭に出発、初日のため短

めのコースで行脚行を行いました。暖冬とは言え大寒でしたからそれなりに着込んで参加しましたが、手袋をはめずに歩きました。他の参加者からも、『寒かと思つてうんと着てきたばつてん、お題目を唱え団扇太鼓を叩きながら歩いたら、温くなった』との声が聞かれました。また今年は、夜の道を照らす灯りを参加者数名が首から下げて、より

安全な行脚行となりました。なお、足腰に不安があり行脚行が無理と思われる参加の檀信徒は、本堂で唱題行をされました。今日の寒修行は四十五分、十九名の参加で、妙教寺の松尾英勝上人からシュークリームの差入れがあり、辻八千代シェフがお接待の任を担われました。



さくら湯前を行く寒修行

二日目・半数が手袋無し

二十一日は下町・中町・

九日町などを歩くコースでした。私たちが歩く反対側の家の前で待つておられたご夫婦には、中原総代は安全を確認して道路を横断してお布施をいただき、寒行札を渡されました。修行中何の気なしに参加者を見ましたら、半数の人が手袋をしていませんでした。今日の寒修行は四十五分、十七名の参加でした。辻さんの味噌汁と何か知らない柑橘、お菓子で接待いただきました。

三日目雨・本堂で修行

二十二日は朝から断続的に雨が降り、午後七時前になつても小雨が止みませんので、本堂で唱題行を行いました。住職が導師席でお題目を唱え木鉦を叩き、大太鼓を緒方仁市さん、上田清則さんが担当、他の参加

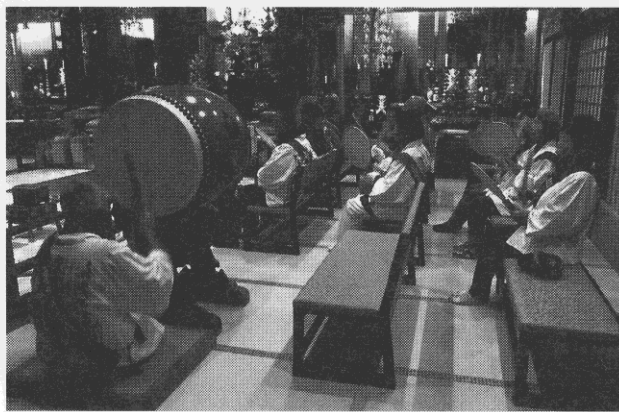
寺社建築設計施工・一級建築士事務所

株式会社 玄 匠

代表取締役 高橋 健二

〒830-0102 久留米市三潆町田川1728-2

TEL 0942-65-1866 / FAX 0942-65-1867



雨のため本堂で唱題行

者は団扇太鼓でお題目を十五分間唱え、本堂内に響きわたる木鉦、太鼓、お題目に行脚行とは違う雰囲気を感じました。五分間休憩後二回目の唱題行が十五分間行われ、院首上人と上田さんが大太鼓、中太鼓を緒方さんが叩かれました。今日の参加者は十七名でした。

**三世代でご芳志**

五日目の二十四日は行程

が調整され、栄町く中村く大宮通く大宮町く上広町く桜町く明治町く東通町をとおりお寺へ帰る、長めのコースでした。今日も家の前で待っておられたご婦人、ご夫妻で待っておられた方、三世代と思われる四名で待っておられたご家族、先頭通過後出てきて最後尾の松下仏壇店の境さんにお布施を渡された親子さんや、御祖

三世代でお迎えのお檀家に  
寒行札を渡す中原総代



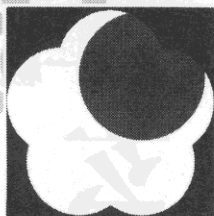
母ちゃん裸足で出てきたお孫さん、東通町で後ろから声がしたので振り返るとお布施とお菓子が入った袋を渡されたご婦人など、多くの方々からご芳志をいただきました。初日に続いて妙教寺の松尾上人から、対馬名産のかすまきの差入れがありました。今日の寒修行は九十分、九〇三七歩（東島さんのスマホの歩数計）、二十名の参加でした。

**六日目・太鼓デビュー**

二十五日も雨のため本堂で唱題行を行いました。今日の話題は、中原巨人さんが院首上人の指導により、始めて太鼓を叩いたことでした。

**成満会・信行会・納会**

最終日二十八日は短めのコースで行脚行をお行いしましたが、先導役の中原総代



拝む心で尊い品を...

うめたに

仏壇仏具・神社仏閣総合企画

(本店) 福岡市西区周船寺3-9-4 ☎ 092-807-0500  
(川端店) 福岡市博多区下川端町3-1 ☎ 092-271-0456  
(博多リパレイン1F)

して慰労会が始まりました。今日は鬼木信次郎さんから



お題目三唱で慰労会の始まり

が仕事で遅れたので私が先導役を代行しました。お寺に帰って記念写真を撮り、本堂で寒修行成満会・信行会を全員で行い、檀信徒会館へ移動して納会がありました。中原総代が今日は行脚行・成満会・信行会で六十分、参加者二十名と報告、全員でお題目を三唱、乾杯を

も高齢の方が多くなり行脚

大牟田名産かすてら饅頭、緒方仁市さんからキャベツ（ロールキャベツに変身）、原文雄さんから鹿央名産のキンカンの差入れがありました。納会途中で松下仏壇店から寄贈の参加賞が皆さんに贈られ、しばらく歓談後来年も頑張ろうと誓いあい、散会しました。

九日間の感想

昨年大きく綺麗な月明かりに照らされて寒修行が始まり、九日間行脚が出来ました。しかし今年は冒頭に書きましたが異常気象の影響でしようか、参加しました六日間手袋をはめず、四日間も雨のため本堂での唱題行を余儀なくされ、鹿校通、熊入、宗方、八千代座周辺など回られない地区があり残念でした。参加者

行で歩く速度が遅くなったことも感じました。辻八千代さん、坊守さん、若坊守さんは九日間にわたり、他に瀬口ミス子さん、木下美枝子さん、伊豆永京子さんにも行脚行を行いなから寒修行団を接待いただきました。ありがとうございました。

【皆勤の方】中原康一、緒方仁市、伊豆永京子、東島廣子、辻八千代、中原巨人。  
【八日間参加の方】井上勝介、上田清則、永溝法子、鹿子木リツ子。  
【その他の参加者】松尾英勝上人、木下美枝子、瀬口ミス子、栗原修一、松下仏壇店（境）、緒方りゅうじ、中原功雄、鬼木信次郎、谷良太郎。（注・寺族除く、敬称略、順不同）

第21回全国菓子大博覧会  
茶道裏千家家元賞受賞

伝統の味をそのままに  
風味まろやか

西益屋の、**佳箱もろか**

●第18回全菓子博名誉総裁賞受賞

株式会社西益屋  
代表取締役 宮本築次郎

■本店 / 山鹿1608 ☎0968 43-3033  
■支店 / 中央通セントラルパーク  
☎0968 44-3160

節分会・星祭り祈禱



読経する婦人会会員、総代・顧問さん

二月三日、婦人会の行事節分会、星祭りがありました。厨房ではすでに婦人会員、有志の方、坊守さんにより節分恒例の恵方巻などが作られていました。院首上人の大太鼓、婦人会会員、役員さんの団扇太鼓とお題目で節分会が始ま

りました。住職が「… 本日に遭い合う処」と勧請。開経偈、方便品第二、如来壽量品第十六など読経が続きますが、お経をそらんじている参加者は団扇太鼓を叩きながら、勉強中の人はお経本を手にして住職、院首と共に唱えました。その後住職が火打石の切火で本堂を清め、肝文を唱えながら木剣で邪気を払い、大荒行中に法華経の要点を自分で書いたものを入れた撰法華経を参加者にあて、お経の力を授ける祈禱を行いました。続いて唱題行が行われ、「… 本日ここに令和二年節分追儺式、開運除厄星祭りをほうじ奉る…」御宝前において令和二年度星祭り札開眼供養し奉る…」と回向されました。



住職、院首による豆まき

今年、年男、年女のおられませんが、住職、院首上人が、圓頓寺には鬼子母神様がおりますので、

住職が節分式参列に御礼後、「明日は立春、暦では立春をもって星回りの始まりです。新星回りを迎えるにあたって、旧の星回り最後の日に神仏に額ずき、手を合わせ豆をまいて厄を払うことは、大変尊い行い、大きな功德です」と挨拶。



そのだ企業グループ

生コンクリート製造販売

一般貨物自動車運送事業・建設資材販売・貸倉庫業

(株)城北生コンクリート (株)園田産業運輸

不動産の賃貸・損害保険代理店

(株)熊本管財

熊本県山鹿市久原 4211 番地 TEL (0968) 44-4771 FAX (0968) 44-5200

『福はうちく、福はうちく』と豆をまかれ、参加者が拾いました。その後檀信徒会館へ移動し、心のこもった恵方巻、ぜんざいなどのおときと、ビール、お酒をちよこつといただきました。

節分の御馳走をいただく



ちなみに、来年の節分会は二月二日（水）、立春は二月三日（木）になるそうです。（編集委員・谷）

## 彼岸総供養・鬼子母神大祭 異例・少人数祈禱を数十回

三月二十八日、本年二回目の法要にお寺に行きました。本堂・檀信徒会館などのすべての窓が解放され、本堂入り口、檀信徒会館玄関に消毒用のスプレーが置かれていました。

### 内容変更で祈禱

受付で除厄退散（●星おはらい）、子安講を申込みましたら、注意書『時下、新型コロナウイルス（コロナウイルス）感染防止の為、本日の大祭は内容を変更して執り行います。受付順に少人数ずつ御尊前にて御祈禱および御回向を申し上げます。参拝後お札類を授与し、おときの配布を以て御帰宅を願います。』

参拝終了後、住職ならびに僧侶のみにて本法要を執行します。ご安心ください。再拝 圓頓寺 住職と『新型コロナウイルス感染防止のため（一）入り口にてアルコール除菌にご協力ください。（一）なるべくマスクの着用をお願いします。（一）おときのお弁当・お茶類はご自宅にてお召し上がり下さい。（一）本堂・会館・お手洗いは換気のため全解放しております。※皆様のご理解・ご協力に感謝します。』と書かれた紙が渡されました。鬼子母神尊像前では二人の方が椅子に座ってこうべをたれ、住職がご祈禱されていました。



郷土に生まれて味ひとすじ

仏・祝会席・鉢盛・寿司

中町店 ☎ 44-0055

仕出部 ☎ 44-5804



天に

**二人だけをご祈禱**

私も参詣のご婦人と二人でご祈禱を受け、除厄退散、彼岸会御先祖供養などをご祈禱いただき、住職が参拝に感謝後、「新型コロナウイルスの影響で内容を大幅に変更して法要を執り行っています。：：お詣りの順に少人数でご祈禱、ご回向申し上げます。：：お寺の年中行事も何百年と続く祈りの灯でございますので、



お二人のお檀家さんを祈禱

**三名に行衣を授与**

目一名から五名ほどの少数のご祈禱を数十回連続で行いながら、合間に渡邊一徳さん・典子さんご夫妻、野中照代さんの行衣が木剣切火で清められ、授与されました。



渡邊さんご夫妻に行衣授与

絶やすことのないよう務めてまいります。：：「と挨拶され、お弁当・お茶・お菓子類をいただきました。

**寂しい彼岸総供養会**

檀信徒の参拝が途切れたことを確認して、恒例の団扇太鼓とお題目でご出仕のお上人を迎える風景がない寂しい彼岸総供養会が、坊守さん、若坊守さん、松下仏壇店の境さん、編集子の四名だけが見守る中住職、院首上人、秋吉上人、福山上人により差定にもとづき、道場偈が始まり、三宝禮、開経偈……読経が続きました。



野中照代さんへ行衣授与



株式会社 松下仏壇店

**大牟田本店**

大牟田市上町2丁目2 上官通り  
☎0944-56-3675

**熊本店**

熊本市中央区上水前寺1-12  
-12 (東バイパス熊工前)  
☎096-384-5666

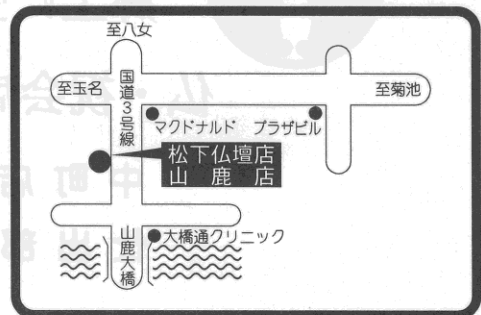
**玉名店**

玉名市中平畑1832 玉名高校入口  
☎09687-4-4840

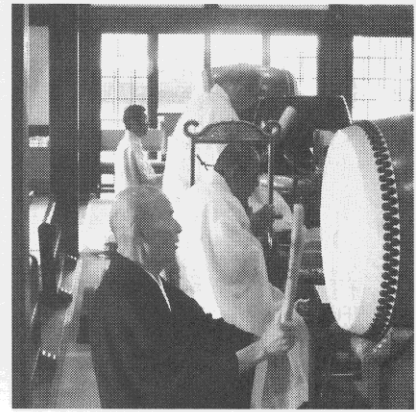
**山鹿店**

山鹿市大橋通り404  
☎0968-43-5665

●仏具のご注文がございましたら、多少にかかわらず配達いたします



唱題では院首上人と福山上人が大太鼓を叩き、四名のお上人と見守る四名でお題目を唱え、宝塔偈から、住職が「…永代供養各家先祖累代の精霊、また本日本塔婆建立読み上げる処の各家先祖累代の精霊…」と回向されました。

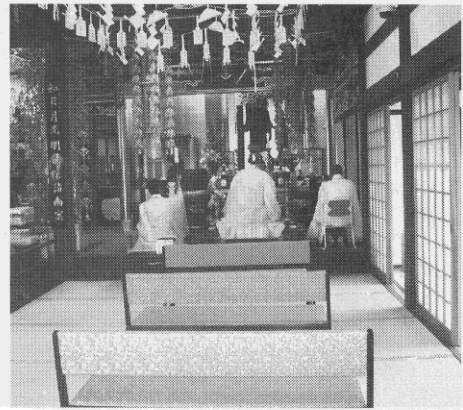


四名のお上人による唱題

### 鬼子母神大祭

春季彼岸総供養会が終わり住職、秋吉上人、福山上人は鬼子母神尊像前に移動し、鬼子母神大祭が始まり、「…令和二年当山子安講鬼子母神大祭に遭いおう処…」と

勧請され、「序品第一 是我聞一時佛住王舍城…」。「方便品、壽量品…」と読経が続く中住職が、檀信徒が申し込んだ彼岸先祖供養、除厄退散、交通安全、家内安全、商売繁盛などの祈禱をし、さらに子安講講員の名前を読み上げられた後、導師席から鬼子母神尊像前に進み御宝前で切火、木剣、撰法華経による修法を行われました。唱題では院首上人と坊守さんが大太鼓を叩かれました。



檀信徒不在の鬼子母神大祭

### 法要中も特別祈禱

法要中二名の方がお詣りに来られましたので、住職が唱題中に二回導師席を離れて、個別の祈禱をされました。録音時間一時間五分のふたつの法要が終わりでしたが、法要終了後も参拝があり、その都度祈禱されたそうです。

### 法要雑感

テレビで見て不思議な感じがした無観客の大相撲三ヶ月場所や、球場・体育館にファンがいないプロ野球、バスケットボールなどスポーツの試合、お客さんがいない歌番組などと同じく、檀信徒が本堂にいない特異な法要でした。数人ずつ数十回の個別祈禱に続いて、彼岸総供養会、鬼子母神大祭の導師を務めた住職にお疲れの様子が伺えました。法

この街と生きていく  
face to face

熊本第一信用金庫 山鹿支店

〒861-0501 熊本県山鹿市山鹿1616-7

TEL 0968-44-4125

豊後宗開基立首領 藤井

要終了後住職ら寺族、秋吉上人、福山上人、境さん、私で後片付けをいたしました。檀信徒がいらない始めての法

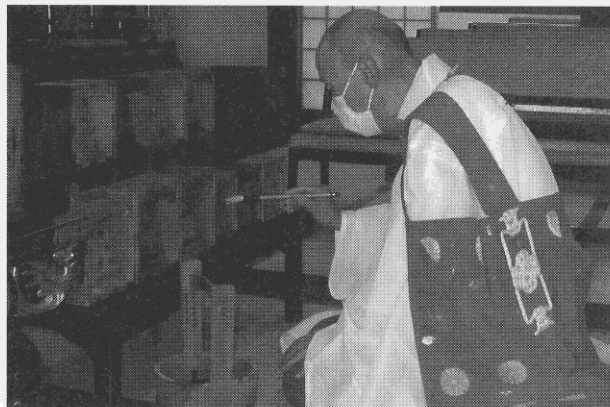
# 立教開宗七六八八年報恩会 山鹿温泉大黒尊天祭・中止

## 平成元年に始まる

昭和六十三年十一月一日、当時の副住職「順信院日薫英知上人」が大荒行に入行し、七日間だった昭和六十四年と、一月八日に平成へ改元された年（一九八九年）の二月十日、壱百日の大荒行第参行を成満され、二月十三日厳肅かつ盛大に帰山奉告式が行われました。法華経による太黒尊天をお祀りする資格を得られたことから、爾来続いている太黒尊天祭ですが、新型コロナウイルスの緊急事態宣言が

要ですから、その一部をたよりに記録として、写真と共に残しました。

（編集委員・谷）



大黒様を聖水で清める院首上人

四月十六日全国に拡大され、三密を避け、不要不急の外出自粛も要請され、お寺では総代役員各位と協議され

て、立教開宗七六八八年報恩会、山鹿温泉太黒尊天祭の全体法楽・法要・福引・おとき供養が中止となり、お上人様だけにより法要が行われることになりました。

## 特別許可を得て参詣

「圓頓寺たより」に記録として残り、お檀家さんにお知らせしたいと思ひ、特別にお許しを得て雨が断続的に降る五月三日、お詣りしました。

参道、山門前、本堂前などにいつも掲げられる幟旗。山門、檀信徒会館玄関、本堂に幕と玄題旗が無い寂しい風景でしたが、本堂には灯明、お香、幣束、花、鯛、酒などのお供え、導師席後ろの五徳旗、御宝前には今年用の新しい御幣、お札。前日までに届けられた大黒様が少ないですが、お寺の親大

黒様と共に祀られており、当日も数名のお檀家さんが大黒様を持参されました。



住職、院首で立教開宗法要

## 住職・院首出仕で法要

午前十時、住所と院首上人が出仕され、『爾来今に至って実に七六八年。乃ち今日その聖辰を迎え、恭しく一会の法要を勤修し、以て慶讃の微哀を伸ぶ。』と回向され、井上顧問、坊守さん、若坊守さん、私が見守る中立教開宗七六八年報恩会が始まりました。





気合ほとばしる木剣修法



井上顧問、坊守さん、若坊守さん

### 令和最初の大黒尊天祭

立教開宗法要後英知上人が御宝前に進み、ことのほか気合が入った木剣、御宝前修法などに続いて、大荒行第参行で会得した「口伝の経文」を唱えながら親大黒様、子大黒様を祈禱法楽加持され、守護力を増されました。  
(編集委員・谷)

### 半年を振り返って

総代 原 文雄

檀信徒の皆様にはお元気で暮しの事と思えます。令和二年になり新型コロナウイルスが大流行し、日本はもちろん全世界で感染が拡大しており、原稿を書いています日現在、四十二万人を超える方が亡くなられております。



昨年の大黒尊天祭で賞品を渡す

また、オリンピックや甲子園の高校野球、大相撲、学校の休校、各地の祭り、花火大会などいろいろな行事、イベントが中止・延期になっております。我が寺院でも「たより」にありますとおり、例年にならぬ異例の個別の祈禱や、お檀家さんの参拝無しで、お上人さんだけで法要が行われ、待望していた身延山の団参も無期延期になりました。緊急事態宣言は五月二十五日に解除されましたが、

県をまたぐ移動制限やいろんな施設も利用の制限があり、自主的な自粛も続いており、普通の生活に戻れる日を待つばかりです。そして第二波・第三波が流行しないことを願っております。下半期にあります三つの法要はじめ諸行事につきましては、住職と私たち総代で、檀信徒の皆様の健康・安全を最優先に考えて取り組んでまいります。新型コロナウイルスはいつまで続くか分かりませんが、皆様と共に注意しながら乗り切って元氣な姿でお逢いする日を楽しみにしています。南無妙法蓮華経  
【本来なら住職の原稿の次に掲載すべき総代さん挨拶文が、編集の都合により最終ページになったことをお詫びいたします。(谷)】

# お寺の行事

土用丑の日

七月二十一日午前十時

## お盆お施餓鬼法要

○当山では例年の通り、七月二十一日（火）に、ほうろく灸祈祷会、お盆お施餓鬼先祖供養法要を催します。

○特別の追善供養をささげるとともに、世界の恒久平和実現を祈る法要です。で、お家族そろって御参詣ください。

○五十回忌供養・お盆・先祖供養・初盆供養の塔婆供養御希望の方は、早めにお申込み下さい。

一、施餓鬼三尺塔婆供養 二、〇〇〇円  
一、特別六尺塔婆供養 五、〇〇〇円

○記念法話（午前十時）

○ほうろく灸祈祷は、九時三十分と十二時にいたします。

十月十三日（火）

午前十時

## 御会式法要

宗祖日蓮大聖人がお亡くなりになった日で、大聖人の偉大なご生涯をたたえ、しのぶ大事な日です。

日蓮宗徒にとって一番大切な法要です。

御会式には御会式桜を奉納しますが、これは、大聖人が亡くなられたとき、時ならぬ桜の花が咲いたという故事にちなんでおり、全国のお寺で行われています。

十二月八日（火）

午前十時

## 荒神大祭

## お焚きあげ会

○一年間御護りいただいた三宝荒神（地・水・火）への感謝の法会。御先祖へ一年間の報恩感謝の供養をささげる日。

十二月 未定

## 合同大掃除

護持会、婦人会、信行会、地区世話人、墓地所有者  
檀信徒合同奉仕

発行所

山鹿城趾

湯の町てら

常明山 圓頓寺

熊本県山鹿市山鹿温泉五五

☎ 四三二二四二四代

☎ 四四一五一〇〇

FAX・四三二七二八二

電子メール:0115@orange.ocn.ne.jp

ホームページ:www.entonji.jp

非売品

編集・圓頓寺たより編集委員会

印刷所

山鹿市下町一八〇七

有限会社

盛文社印刷

☎ 四三二二六〇四

FAX・四三一六〇七五

メール:info-seibunya@hyper.ocn.ne.jp